

藤女子大学  
自己点検・評価報告書

2024・2025

## はじめに

「2024 年度・2025 年度藤女子大学自己点検・評価報告書」を公表いたします。

藤女子大学は、2017 年に策定した「未来共創ビジョン」を具体化するためのアクションプランを本学の中長期プランとして位置付け、全体を 3 期に分ち、プランの見直しや修正を加えながら、これまで改革を進めてまいりました。

2025 年の藤学園建学百周年の節目に向けて、様々な観点から大学の内部質保証に関するチェックを継続し、2024 年には公益財団法人大学基準協会から大学基準の適合認定を受けました。この間にはアクションプラン策定当時の学長も退任され、現在は、2024 年の藤学園と天使学園の法人統合を経て、新体制のもとで藤天使学園の新たな中期計画策定の最終段階に至っています。本学は 2026 年度よりこの新指針にしたがって、次回の大学認証評価に備え、2031 年までの新たな中期ビジョンの 7 つの重点項目「教育改革」「学生支援」「研究活動」「グローバル」「社会共創・ネットワーク強化」「入学者確保・広報・ブランディング」「経営基盤強化・ガバナンス」を踏まえた行動目標や年次計画にそった活動を推し進めていきます。

本報告書は、2024 年度・2025 年度の 2 か年にわたる活動報告ですが、大学を取り囲む厳しい諸状況への対応や新体制に向けた諸準備等に追われた 2 年間でもあり、各部局において積み残された諸課題については今後も引き続き対処・改善に励み、より良い大学を目指し、切磋琢磨してまいります。今後ともいっそうのご指導・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2026 年 3 月 31 日

藤女子大学 自己点検・評価委員会

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | : | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | : | 管理運営戦略会議        |
| 責任者 | : | 議長 菊地 和美        |

|                                                                                                                                                |                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| <b>1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策</b>                                                                                                               |                    |
| 1. （補助金項目1）ガバナンス・コードの遵守<br>ガバナンス・コードを明示するとともにその遵守に取り組み、適合（遵守）状況を公表しているか。                                                                       |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>2025年度の点検結果をホームページで公表することが必要<br>ガバナンス・コードの適合（遵守）状況を点検し、結果をホームページへ公開                                                          |                    |
| ＜対応状況＞<br>① 2025年度の点検結果をホームページで公表することが必要であるため（補助金項目1）、ガバナンス・コードの適合（遵守）状況を点検し、点検結果を本学ホームページに公開している。                                             | ＜2025年度達成度＞<br>① A |
| 2. （補助金項目4）I R機能の整備<br>大学等に関するI R機能を整備し、収集・分析した情報を、3つのポリシーを踏まえた大学等の取組の適切性に係る点検・評価に活用しているか。                                                     |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>収集・分析した情報を自己点検・評価に活用していることを示す根拠書類の整備                                                                                         |                    |
| ＜対応状況＞<br>① I R機能の整備については、収集・分析した情報を本学ホームページで公開している。一方、分析したI R情報をディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを踏まえた取組の点検・評価に活用していることを示す根拠書類の整備に継続して取り組む。 | ＜2025年度達成度＞<br>① D |
| 3. （補助金項目8）教員の教育面における評価制度<br>教員の教育面における評価制度を導入しているか。                                                                                           |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>教育面で優れた教員を評価するための制度の導入を検討<br>（昇任や給与などの処遇に反映、又は昇任や昇給などの処遇以外として研究費や顕彰などのインセンティブを与える制度）                                         |                    |
| ＜対応状況＞<br>① 教育面で優れた教員を評価するための制度の導入を検討に取り組む下準備を開始する。今後の継続検討には、授業評価で評価が高かった教員を「ベストティーチャー賞」として表彰・その教授法を授業参観など学内で学びあう仕組づくりなどの意見が挙げられている。           | ＜2025年度達成度＞<br>① E |
| <b>2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－</b>                                                                                                           |                    |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                   |                    |
| ① 大学運営に関する基本理念、方針に関する事項。                                                                                                                       | ① A                |
| ② 人事、将来構想及び中・長期計画に関する事項。                                                                                                                       | ② B                |
| ③ 施設整備、外部資金獲得等を含む財政に関する中・長期計画並びに情報公表に関する事項。                                                                                                    | ③ B                |
| ④ 単年度の予算と事業計画に関する事項。                                                                                                                           | ④ B                |
| ⑤ 教育研究組織に関する事項。                                                                                                                                | ⑤ B                |
| ⑥ 広報に関する事項。                                                                                                                                    | ⑥ B                |
| ⑦ 教育研究活動等の状況についての情報公表に関する事項。                                                                                                                   | ⑦ A                |
| ⑧ 産学官・地域社会連携に関する事項。                                                                                                                            | ⑧ B                |

|                                                                                                                                                                                                                                 |                            |   |   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|---|---|
| ⑨                                                                                                                                                                                                                               | 教職員のSDに関する事項。              | ⑨ | A |
| ⑩                                                                                                                                                                                                                               | 大学情報の集積及び分析等IRに関する事項。      | ⑩ | A |
| ⑪                                                                                                                                                                                                                               | 理事会からの諮問事項及び理事会への提案に関する事項。 | ⑪ | B |
| ⑫                                                                                                                                                                                                                               | その他、学長の指示する事項。             | ⑫ | A |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                              |                            |   |   |
| ⑧地域社会連携については、社会貢献推進会議が主体となり、「藤女子大学未来共創フォーラム」や「まちかどCONNECT」等の企画を定期的に行い、本学が培ってきた伝統的な知見や教育研究成果を広く社会に還元し、地域の人びとへ生涯学習・公開講座・講演会等の多様な機会を提供している。産学官連携については、産官学連携推進室が主体となり、産業界並びに教育・研究機関や地域連携プラットフォームに関して継続して取り組んでいるが、教学にむけた継続的検討が必要である。 |                            |   |   |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                           |                            |   |   |
| 管理運営戦略会議では、円滑な大学運営の遂行のために大学運営に関する重要事項について、統括的に企画し、推進するという目的に沿って、会議体を適切に運営する。                                                                                                                                                    |                            |   |   |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】           A：達成   B：最終段階   C：進行途中   D：初期段階   E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】A：良好   B：概ね良好   C：課題あり

2024・2025年度活動状況についての点検・評価報告

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | : | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | : | 教学マネジメント会議      |
| 責任者 | : | 議長 ジェレミー・レッドリック |

|                                                                                                                                                                                                                                                           |                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| <b>1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策</b>                                                                                                                                                                                                                          |                    |
| 1. （補助金項目2）3つのポリシーを踏まえた取組の点検・評価<br>卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）及び入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）の3つのポリシーを踏まえて、大学等の取組の適切性に係る点検・評価（学外の参画を得ている）のサイクルを確立し実施しているか。                                                                       |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>点検・評価サイクルを確立した上で、学外者（地方自治体や産業界等）の参画を得た点検・評価の実施。参画を得るための協定や依頼文の検討                                                                                                                                                                        |                    |
| ＜対応状況＞<br>①                                                                                                                                                                                                                                               | ＜2025年度達成度＞<br>① D |
| 2. （補助金項目3）全学的な教学マネジメント体制の構築<br>学長を中心とした、全学的な教学マネジメントの体制を構築し、全学部等の取組について3つのポリシーを踏まえた適切性に係る点検・評価の状況を活用しているか。                                                                                                                                               |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>教学マネジメント体制の構築（全学部等の教育活動を対象とし、教育課程の編成に関する全学的な方針の策定等を目的とした組織で、当年度の教育課程編成にあたり、当年度4月1日までに開催実績があり、活動内容が客観的に確認できるもの等）                                                                                                                         |                    |
| ＜対応状況＞<br>① 学長のリーダーシップのもと、2024年度に教学マネジメント会議を設置した。同会議は毎月開催され、両学部における教育活動および各種取組について報告・審議を行っている。審議を経た事項については、各学部教授会に付議し、さらなる審議を行っている。また、会議記録はすべて学内ウェブページに掲載し、活動内容の可視化および客観的な確認が可能な体制を整備している。                                                                | ＜2025年度達成度＞<br>① C |
| 3. （補助金項目12）入学前教育や初年次教育の実施<br>以下のア及びイの取組を実施しているか。<br>ア 大学等として、学部等の入学予定者に対し、入学前に取り組むべき課題等の提示<br>イ 大学教育に必要な学修方法の習得等を目的とした「初年次教育」の実施                                                                                                                         |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>体系的・総合的プログラムとしての「初年次教育」（例：レポート・論文の書き方、学生生活における時間管理、プレゼン等の技法、学問修得に向けた動機付け等）の在り方を検討                                                                                                                                                       |                    |
| ＜対応状況＞<br>① ア 入学予定者に対しては、大学での学修に備えるための課題として、「Startup Fuji（Lines Drill演習）」やu-CATプログラム等への取り組みを課している。<br><br>イ 大学で必要な基礎的学修スキルの習得を目的として、必修科目「スタートアップ・セミナー」を導入している（ウェルビーイング学部：2025年度、人文系学部：2026年度）。                                                            | ＜2025年度達成度＞<br>① A |
| 4. （補助金項目14）学生の学修成果の把握<br>学生の学修成果の可視化や学修等の動機付けのために、単位認定、学位授与、卒業判定とは別に、以下のア～エのいずれかの手法を用いて学生の学修成果の把握を行うとともに、ア～エの結果を大学等の教育活動の見直しに活用しているか。<br>ア 外部の標準化されたテスト等による学修成果の調査・測定（アセスメント・テスト）<br>イ 学生の学修成果を把握するためのアンケート調査等<br>ウ 学修評価の観点・基準を定めたループリック<br>エ 学修ポートフォリオ  |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>学生本人の学修成果の把握や学修等の動機付けのために、いずれかの手法を用いて学修成果の把握を行い、その結果を授業等教育活動の見直しに活用する。                                                                                                                                                                  |                    |
| ＜対応状況＞<br>① ア 2026年度より、両学部の1年次および3年次学生を対象にPROGアセスメントテストを導入した。本テストの結果の可視化により、教員および学生が学修成果をより適切に把握・評価することが可能となる。<br><br>イ 2026年度より、FDにおいて一部教員を対象に、授業アンケート結果およびそれに対する教員の所見を公表する試行的取組を開始した。本取組の成果を踏まえ、今後の全学的展開を検討している。<br><br>エ 学修ポートフォリオの導入については、現在検討を進めている。 | ＜2025年度達成度＞<br>① C |
| <b>2. 日常業務—当該部局規程等における担当事項の自己点検—</b>                                                                                                                                                                                                                      |                    |
| ＜規程に定める担当事項＞<br>① 教学に係る基本理念、教学に関する基本方針に関する事項。                                                                                                                                                                                                             |                    |
| ＜2025年度自己評価＞<br>① C                                                                                                                                                                                                                                       |                    |

|                                                                                                                                                                                                               |                                            |   |   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|---|---|
| ②                                                                                                                                                                                                             | アセスメント・ポリシーに基づく教学に関する事項についての検証及び改善策の企画・立案。 | ② | B |
| ③                                                                                                                                                                                                             | 教学に関する各部局からの提案に関する審議。                      | ③ | A |
| ④                                                                                                                                                                                                             | その他教学に関する事項。                               | ④ | A |
| <日常業務における特記事項>（任意）                                                                                                                                                                                            |                                            |   |   |
|                                                                                                                                                                                                               |                                            |   |   |
| <b>3. 2024～2025年度の活動のまとめ</b>                                                                                                                                                                                  |                                            |   |   |
| 学長の主導のもと教学マネジメント会議を設置し、全学的な教育活動の点検・審議体制を整備した。また、入学前教育の実施に加え、必修科目「スタートアップ・セミナー」の導入など初年次教育の充実を図っている。さらに、2026年度よりPROGアセスメントテストを導入し、学修成果の可視化を推進するとともに、F Dによる授業アンケート結果の公表に関する試行的取組を開始し、教育の質保証および改善に向けた体制の強化を進めている。 |                                            |   |   |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】      A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | : | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | : | 教務部             |
| 責任者 | : | 教務部長 青木 直子      |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                    |
| 1. （補助金項目5-1）情報の公表①<br>以下の情報を公表しているか。<br>ア 学修時間又は学修実態（例：学修時間、留学率等）<br>イ 授業評価結果（例：授業アンケート集計結果等）<br>ウ 学修成果（例：学生の学修成果を把握するためのアンケート調査、単位取得状況、学位取得状況、学内試験結果、外部の標準化されたテスト等）                                                                                                                                                                |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>ホームページに公表されていないアンケート・調査・試験結果等を再確認し、分析・公表する。                                                                                                                                                                                                                                                                        |                    |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                    |
| ① アについては学長室（I R担当）によってまとめられた「I Rコンソーシアム学生調査」の結果がホームページ上で公開されている。現在、2024年度分まで公開されており、2025年度分も同様に公表される予定である。イについてはF D委員会から報告予定である。ウのうち、「学生の学修成果を把握するためのアンケート調査」は「I Rコンソーシアム学生調査」の「4. 能力の変化」が該当する。また、ウの「外部の標準化されたテスト等」については、全学的なものではないが、ACEプログラム修了生のTOEICスコアがホームページ上で公表されている。「外部の標準化されたテスト等」については、来年度4月に実施するPROGテストについて企画課から報告される予定である。 | ① <2025年度達成度><br>C |
| 2. （補助金項目9）履修系統図の作成等を活用した教育課程編成の改善<br>全授業科目に係る体系的・有機的連携を確保するために履修系統図等を作成するとともに、体系的な教育課程の編成に係る改善の検討を行っているか。                                                                                                                                                                                                                           |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>令和7年度の教育課程の編成にあたって、カリキュラムマップ、ナンバリングを活用した検証・検討が行われていることを示す根拠書類の整備                                                                                                                                                                                                                                                   |                    |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                    |
| ① カリキュラムマップの作成・科目のナンバリングは、実施済みである。また、体系的な教育課程の編成に係る改善については、カリキュラム提出時に「体系的な教育課程の編成に係る改善検討報告書」と、変更がある場合にはカリキュラムマップ・カリキュラムポリシーの提出を求めており、体系的な教育課程の編成と改善ができているといえる。                                                                                                                                                                       | ① <2025年度達成度><br>A |
| 3. （補助金項目10）G P A制度の導入、活用<br>成績評価においてG P A制度を導入し、進級判定・卒業判定・退学勧告のいずれかの基準として用いているか。更に、G P Aを学生自身の学修成果把握のために活用しているか。                                                                                                                                                                                                                    |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>進級判定、卒業判定、退学勧告の基準としてG P Aを用いていることを示す根拠書類の整備                                                                                                                                                                                                                                                                        |                    |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                    |
| ① GPA制度を導入し、基準以下の値となった場合に履修指導を行っている。その際、3学期連続で1.0未満の学生に対しては、休学・退学勧告を視野に入れた指導を行うこととしている。                                                                                                                                                                                                                                              | ① <2025年度達成度><br>B |
| 4. （補助金項目11）準備学修に必要な時間等のシラバスへの明記<br>シラバスの作成要領等により、以下の内容をシラバスに明記することを全教員に求め、その内容がシラバスに明記されているか。<br>ア 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間<br>イ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法<br>ウ 授業における学修の到達目標及び成績評価の方法・基準<br>エ 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連<br>オ 当該授業科目の教育課程内の位置づけや水準を表す数字や記号（ナンバリング等）                                                              |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>シラバスにおいて「卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連」が示されているか再確認                                                                                                                                                                                                                                                                        |                    |
| ＜対応状況＞<br>シラバスでア～オの項目について提示している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                    |
| ① <2025年度達成度><br>A                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                    |



|                                                                                                                                                                                                                                                         |                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 5.（補助金項目12）入学前教育や初年次教育の実施<br>以下のア及びイの取組を実施しているか。<br>ア 大学等として、学部等の入学予定者に対し、入学前に取り組むべき課題等の提示<br>イ 大学教育に必要な学修方法の習得等を目的とした「初年次教育」の実施                                                                                                                        |                     |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>体系的・総合的プログラムとしての「初年次教育」（例：レポート・論文の書き方、学生生活における時間管理、プレゼン等の技法、学問修得に向けた動機付け等）の在り方を検討                                                                                                                                                     |                     |
| ＜対応状況＞<br>2025年度から、ウェルビーイング学部では基盤教育科目（必修科目）として、初年次教育を行う「スタートアップセミナー」を開講した。また、2026年度からは文学部においても同科目が開講される予定である。開講に向けて、関係部署である基盤教育科目運営委員会・F D委員会に情報提供を行い、初年次教育や情報リテラシーに関する要件を満たせるようにした。                                                                    | ＜2025年度達成度＞<br>① B  |
| 6.（補助金項目14）学生の学修成果の把握<br>学生の学修成果の可視化や学修等の動機付けのために、単位認定、学位授与、卒業判定とは別に、以下のア～エのいずれかの手法を用いて学生の学修成果の把握を行うとともに、ア～エの結果を大学等の教育活動の見直しに活用しているか。<br>ア 外部の標準化されたテスト等による学修成果の調査・測定（アセスメント・テスト）<br>イ 学生の学修成果を把握するためのアンケート調査等<br>ウ 学修評価の観点・基準を定めたループリック<br>エ 学修ポートフォリオ |                     |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>学生本人の学修成果の把握や学修等の動機付けのために、いずれかの手法を用いて学修成果の把握を行い、その結果を授業等教育活動の見直しに活用する。                                                                                                                                                                |                     |
| ＜対応状況＞<br>アについては、来年度4月に実施するPROGテストについて企画課から報告がある。イについては、学長室（I R担当）より、「I Rコンソーシアム学生調査」について報告が行われると思われる。ウについては、一部科目で採用されているが、全学的な取り組みとはなっていない。また、エについては、教務システムの更新時期を迎えていることから、ポートフォリオとしての活用ができるシステムも視野に入れながら情報収集を行っている。                                   | ＜2025年度達成度＞<br>① C  |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                                                                           |                     |
| ＜規程に定める担当事項＞<br>① 学年暦・オリエンテーション日程の調整及び教育環境の整備等の授業運営に関する事項。                                                                                                                                                                                              | ＜2025年度自己評価＞<br>① A |
| ② カリキュラムの策定・改廃等の教育課程に関する事項。                                                                                                                                                                                                                             | ② B                 |
| ③ 試験の実施・運営、卒業・進級判定及び単位認定等の学習成果に関する事項。                                                                                                                                                                                                                   | ③ A                 |
| ④ 転部、転科及び国内留学の選考に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                 | ④ A                 |
| ⑤ 休退学、転部、転科及び協定校留学等の身分異動に関する事項。                                                                                                                                                                                                                         | ⑤ A                 |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                                                                                                                                                                                                                                 |                     |
| ① 教育課程及び授業時間割編成に関すること。                                                                                                                                                                                                                                  | ① B                 |
| ② 授業の運営に関すること。                                                                                                                                                                                                                                          | ② A                 |
| ③ 学生の履修に関すること。                                                                                                                                                                                                                                          | ③ B                 |
| ④ 学生の試験・成績に関すること。                                                                                                                                                                                                                                       | ④ A                 |
| ⑤ 学籍に関すること。                                                                                                                                                                                                                                             | ⑤ A                 |
| ⑥ 入学・転部・転科、編入学、卒業に関すること。                                                                                                                                                                                                                                | ⑥ A                 |
| ⑦ 教員免許及び資格等に関すること。                                                                                                                                                                                                                                      | ⑦ A                 |
| ⑧ 協定校留学生（他の課、室の所管するものを除く。）に関すること。                                                                                                                                                                                                                       | ⑧ A                 |
| ⑨ 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、交換留学生、交流学生及び外国人留学生に関すること。                                                                                                                                                                                                      | ⑨ A                 |
| ⑩ 学生の諸証明に関すること。                                                                                                                                                                                                                                         | ⑩ A                 |



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                           |   |   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|---|---|
| ⑪                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 教室の運営・整備に関すること。           | ⑪ | B |
| ⑫                                                                                                                                                                                                                                                                                                | オリエンテーション・ガイダンスに関すること。    | ⑫ | B |
| ⑬                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 教務関連のガイドブック等に関すること。       | ⑬ | B |
| ⑭                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 非常勤講師の事務に関すること。           | ⑭ | A |
| ⑮                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 教務に関する調査・報告に関すること。        | ⑮ | A |
| ⑯                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 外部試験に関すること。               | ⑯ | A |
| ⑰                                                                                                                                                                                                                                                                                                | その他教務に関することで、他の部署に属さないこと。 | ⑰ | A |
| <日常業務における特記事項>（任意）                                                                                                                                                                                                                                                                               |                           |   |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                           |   |   |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                                                                                            |                           |   |   |
| 2024～2025年度は、例年通りの議題を中心に検討した。カリキュラムや規定類の見直しが多く、その審議に時間を割くことが多かった。そのため、新たに開始したことや達成できたことは少ないが、補助金に関連することがら（1-2で述べたカリキュラム提出時の体系的な教育課程の編成に係る改善検討報告書の義務化や、1-5で述べたスタートアップセミナーの開講に向けた各委員会への情報提供）については進歩があったといえる。また、これまで検討が十分ではなかった、GPA指導の工夫・合理的配慮を必要とする学生への授業面での対応・休退学者への対応など、学生との関わりについて議論を深めることもできた。 |                           |   |   |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】           A：達成   B：最終段階   C：進行途中   D：初期段階   E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】A：良好   B：概ね良好   C：課題あり

|     |   |        |     |      |
|-----|---|--------|-----|------|
| 提出日 | ： | 2026 年 | 3 月 | 19 日 |
| 部 局 | ： | 学生部    |     |      |
| 責任者 | ： | 学生部長   | 隈元  | 晴子   |

|                                                                                                                                                                                                                                                   |              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| <b>1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策</b>                                                                                                                                                                                                                  |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                            | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                                                                                                                                                                                                                                 | —            |
| <b>2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－</b>                                                                                                                                                                                                              |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                      | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 生活支援として、通学全般に関する対応、怪我・防犯・外部からの不適切な勧誘等の安全管理に関わる対応及び環境整備に関する事項。                                                                                                                                                                                   | ① A          |
| ② 経済支援として、奨学金及び学費貸与等に関する事項。                                                                                                                                                                                                                       | ② A          |
| ③ 課外活動支援として、学生会活動及びボランティア活動等に関わる環境整備に関する事項。                                                                                                                                                                                                       | ③ B          |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                                                                                                                                                                                                                           |              |
| ① 学生ハンドブックに関すること。                                                                                                                                                                                                                                 | ① A          |
| ② 学生の生活指導に関すること。                                                                                                                                                                                                                                  | ② A          |
| ③ 部活動等の学生活動に関すること。                                                                                                                                                                                                                                | ③ A          |
| ④ 学生の健康管理に関すること。                                                                                                                                                                                                                                  | ④ A          |
| ⑤ 奨学金に関すること（修学支援新制度を含む）。                                                                                                                                                                                                                          | ⑤ A          |
| ⑥ 学生の災害・傷害保険に関すること。                                                                                                                                                                                                                               | ⑥ A          |
| ⑦ 学生の諸証明（教務課所管を除く。）に関すること。                                                                                                                                                                                                                        | ⑦ A          |
| ⑧ 奨学生の募集、返還手続きに関する事項。                                                                                                                                                                                                                             | ⑧ A          |
| ⑨ ボランティア支援等に関すること。                                                                                                                                                                                                                                | ⑨ B          |
| ⑩ その他学生生活に関することで、他の部署に属さないこと。                                                                                                                                                                                                                     | ⑩ A          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                                                |              |
|                                                                                                                                                                                                                                                   |              |
| <b>3. 2024～2025年度の活動のまとめ</b>                                                                                                                                                                                                                      |              |
| 学生相談室内に、心理面における専門的支援機能に加えて、新たに障がい学生支援を担う学生支援コーディネーターを配置し、学生への相談支援体制を強化した。これにより、支援を必要とする学生のニーズや多様な学生をサポートする教職員へのきめ細やかな対応が可能となった。そのほか、クラブ・サークル活動への支援や助言等により、各種大会等での結果が得られた団体が一定数みられたことや大学祭の来場者数の増加、募集人員に満たない奨学金制度の見直しを行ったことなど、全般的に一定の成果が得られたと考えられる。 |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】      A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

提出日

:

2026 年 3 月 19 日

部 局

:

入試部

責任者

:

入試部長 上原 賢司

|                                     |   |              |
|-------------------------------------|---|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策           |   |              |
| ＜対応状況＞                              |   | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                   |   | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－       |   |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                        |   | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 入学者選抜の実施に関わる方法及び体制に関する事項。         | ① | C            |
| ② 入学試験教科及び科目に関する事項。                 | ② | B            |
| ③ 入学者の募集方針に関する事項。                   | ③ | B            |
| ④ オープンキャンパス等の入学者募集に関わるイベント開催に関する事項。 | ④ | C            |
| ⑤ 入学前教育等、高大接続に関する事項。                | ⑤ | C            |
| ⑥ その他入学者選抜に関する事項。                   | ⑥ | C            |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項             |   |              |
| ① 入学試験に関すること。                       | ① | A            |
| ② 入試広報（学生募集）に関すること。                 | ② | C            |
| ③ 入試調査統計に関すること。                     | ③ | B            |
| ④ 編入学試験に関すること。                      | ④ | B            |
| ⑤ 入学者選抜事務に関すること。                    | ⑤ | B            |
| ⑥ 大学入試センターが実施する大学入学共通テストに関すること。     | ⑥ | A            |
| ⑦ 入学前教育等、高大接続に関すること。                | ⑦ | C            |
| ⑧ その他入学試験及び入試広報に関することで、他の部署に属さないこと。 | ⑧ | B            |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                  |   |              |
|                                     |   |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ               |   |              |
|                                     |   |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】        A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 図書館             |
| 責任者 | ： | 図書館長 高橋 博       |

|                                                                                                            |   |              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                  |   |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                     |   | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                                                                                          |   | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                              |   |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                               |   | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 図書館は教育、研究、学修及び社会貢献等に必要な情報資源を収集、整理、保存し、本学の学生及び教職員その他の利用者に提供すること。                                          | ① | A            |
| ② 図書館委員会は図書館の適正かつ円滑な運営をはかり、教育、研究、学修および社会貢献等の充実と発展に寄与すること。                                                  | ② | A            |
| ③ 藤女子大学機関リポジトリの運用管理については、教育・研究成果を収集、蓄積、保存し、学内外に電子的形態において無償で発信・提供するおことにより、学術研究の発展に資するとともに、社会に貢献するシステムであること。 | ③ | A            |
| ④ 図書館の予算案及び図書館関係の諸規程等の制定・改廃等、図書館の運営に関する重要事項。                                                               | ④ | A            |
| ⑤ 図書館の中期計画の策定とその実施に関する事項。                                                                                  | ⑤ | C            |
| ⑥ その他、第1条に定める目的を達成するために必要な事項。                                                                              | ⑥ | A            |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                                                                                    |   |              |
| ① 図書館の運営に関すること。                                                                                            | ① | A            |
| ② 図書館資料の収集、登録及び除籍に関すること。                                                                                   | ② | A            |
| ③ 図書館資料の閲覧・貸出等利用に関すること。                                                                                    | ③ | A            |
| ④ 学術情報データベースの導入・管理に関すること。                                                                                  | ④ | B            |
| ⑤ レファレンス・サービスに関すること。                                                                                       | ⑤ | A            |
| ⑥ 図書館の調査統計その他諸報告に関すること。                                                                                    | ⑥ | A            |
| ⑦ 蔵書点検に関すること。                                                                                              | ⑦ | B            |
| ⑧ 図書館資料の相互利用に関すること。                                                                                        | ⑧ | A            |
| ⑨ 閲覧室及び書庫の整備、保全に関すること。                                                                                     | ⑨ | B            |
| ⑩ 図書館及び図書館資料の広報、案内に関すること。                                                                                  | ⑩ | A            |
| ⑪ その他図書館に関することで、他の部署に属さないこと。                                                                               | ⑪ | B            |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                         |   |              |

- ・購入希望の件数と受入冊数　本館：114件　68冊　花川館：46件　37冊
- ・シラバス掲載図書（授業関連図書）の整備　本館：53冊　授業関連601冊　花川館：32冊
- ・選書ツアー参加者数と購入冊数（11月14日店頭選書とオンライン選書で実施）　本館：7名48冊　花川館：7名33冊
- ・道立図書館の電子書籍利用登録者数　本館：27名　花川館：11名
- ・ゼミガイダンス実施回数と参加人数　本館：16回　参加人数178名　花川館：30回　参加人数118名
- ・スタートアップセミナー　ウェルビーイング学部3学科で実施　参加人数124名
- ・ラーニングコモンズ（本館）及びアクティブ・ラーニング・スペース（花川館）の予約利用状況  
本館：各スペース（A・B・D）合計170回　花川館：3回（両館ともに予約なしの利用多数あり）
- ・ノートパソコンの貸出状況　本館：92回　花川館：14回
- ・本学機関リポジトリ統計　2025年度搭載件数：51件  
2025年1月～2025年12月　閲覧数：124, 134回　ダウンロード数：212, 911回

3. 2024～2025年度の活動のまとめ

検討事項の積み残しであった「藤女子大学図書館における資料等の所蔵・整備に関する方針」「藤女子大学図書館の収集資料等の選定に関する基準」を策定することで、図書館の資料収集方針を明確化できた。  
学生スタッフ「LiSt」の活動では年間を通じて新たな企画を立案・実施し、LiSt企画は大学の学生や教職員、また大学祭での一般来館者にも好評であったため、2026年度についても「LiSt」の学生目線での活動に期待したい。

①継続・発展すること

- ・キャンパス統合による本館への集約・移転に伴う業務は2025年度に開始しており、2026年度についても早急に進めること。
- ・藤女子中学校・高等学校図書室との連携を強化し、オープン・ライブラリーの利用範囲拡大に向けて検討する。
- ・図書館学生スタッフLiStとの協働により、学生や教職員の図書館利用に繋げるような新たな企画を検討する。
- ・図書館を活用した学修支援体制、授業や教員との協働を含む取組みを充実させる。
- ・図書館資料、データベース、電子ジャーナルの継続的な見直しと再構築を検討する。
- ・天使大学図書館との連携・協働を図る。
- ・図書館システムの更新準備をすすめること。

②修正すべきこと

- ・学外から本学契約のデータベースや電子書籍を利用するためのリモートアクセス機能については継続的に調査検討する。
- ・花川キャンパス閉鎖の決定に伴い、2027年度以降の石狩市民図書館と本学図書館の連携、サービス内容について協議を進めていくこと。

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】            A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | グローバル教育センター     |
| 責任者 | ： | センター長 高橋 博      |

|                                         |   |              |
|-----------------------------------------|---|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策               |   |              |
| ＜対応状況＞                                  |   | ＜2025年度達成度＞  |
|                                         |   | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－           |   |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                            |   | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 外国語教育に関わる基本方針の立案に関する事項。               | ① | A            |
| ② 外国語カリキュラムの企画、作成、調整に関する事項。             | ② | B            |
| ③ 外国語教育に関する調査、研究、開発に関する事項。              | ③ | C            |
| ④ 外国語担当非常勤講師とのカリキュラム上の協議、調整に関する事項。      | ④ | A            |
| ⑤ 藤ACEプログラムの運営に関する事項。                   | ⑤ | C            |
| ⑥ 海外協定校の選定や派遣留学生の選出等、学生の国際交流に関する事項。     | ⑥ | A            |
| ⑦ 派遣・受入留学生の修学支援に関する事項。                  | ⑦ | A            |
| ⑧ 海外協定校との協議・調整等、国際交流プログラムの策定及び実施に関する事項。 | ⑧ | A            |
| ⑨ 国際交流に関わる助成金に関する事項。                    | ⑨ | B            |
| ⑩ 国際交流に関わる広報に関する事項。                     | ⑩ | B            |
| ⑪ その他、目的を達成するために必要と認められること。             | ⑪ | A            |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                 |   |              |
| ① 海外協定校の選定及び派遣留学生の選出等、学生の国際交流に関すること。    | ① | A            |
| ② 海外協定校派遣学生・受入留学生の修学支援に関すること。           | ② | A            |
| ③ 海外協定校との協議・調整、国際交流プログラム策定及び実施に関すること。   | ③ | A            |
| ④ 国際交流に関わる助成金に関すること。                    | ④ | B            |
| ⑤ 学生の国際交流プログラムに関する広報に関すること。             | ⑤ | A            |
| ⑥ 外国語教育に関わる事項（教務課所管事項を除く）。              | ⑥ | B            |
| ⑦ ACEプログラムの運営に関すること（授業関連を除く）。           | ⑦ | C            |
| ⑧ その他国際交流に関することで、他の部署に属さないこと。           | ⑧ | B            |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                      |   |              |
|                                         |   |              |



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>3. 2024～2025年度の活動のまとめ</div> <div><div>【国際交流関連】</div><div><div>・学修支援・機会提供</div><div>留学相談会：5月実施</div><div>説明会：4月 夏休み短期留学 9月 春休み短期留学</div><div>5月 PMFボランティア募集説明会</div><div>報告会：5月（カナダ、台湾、韓国）</div><div>10月（カナダ、イギリス、台湾、ASEACCU国際会議）</div><div>事前事後指導：前期15回、後期15回</div><div>安全管理（危機管理セミナー）：前期2回、後期2回</div></div><div><div>・国際交流に関する行事等【2025年度実施】</div><div>4月 留学生歓迎会</div><div>5月 藤国際フォーラム</div><div>6月 学園創立100周年記念事業「サンナ・ヴァールニ ピアノコンサート」</div><div>7月 パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会との連携協定／学生ボランティア派遣</div><div>7月 日本語サマースクール</div><div>12月 外務省対日理解促進交流プログラム「JENESYS」により来日した若手メディア関係者との交流</div><div>2月 PMFチャペルコンサート</div></div><div><div>【外国語教育関連】</div><div><div>・外国語履修ガイダンス：4月実施</div><div>・藤ACEプログラム説明会：4月実施</div><div>・新入生対象プレイスメントテスト：4月実施</div><div>・英語ポストテスト：2月実施（1年間の学修成果を測る目的）</div><div>・藤ACEプログラムによる協定校留学の参加者を対象とした TOEIC Speaking and Writing テスト：渡航前・帰国後に実施（留学による語学力の伸長を測る目的）</div><div>・藤ACEプログラム修了・単位取得認定（TOEICスコアの4年間の推移の確認を含む）および修了証・認定証の授与：3月</div><div>・2026年度以降の外国語カリキュラム改正の策定</div><div>・2026年度以降の新たな藤ACEプログラムの制度設計および内容の策定</div></div></div></div> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】           A：達成   B：最終段階   C：進行途中   D：初期段階   E：未着手

【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好   B：概ね良好   C：課題あり

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 提出日 | ： 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： キャリア支援センター      |
| 責任者 | ： センター長 大室 道夫     |

| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                 |              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. （補助金項目5-2）情報の公表②<br>以下の情報を公表しているか。<br>ア 卒業生の資格取得又は進路等に係る実績（例：資格試験や国家試験の合格者数や合格率、語学資格試験実績、大学院進学率、起業者数等（就職率除く））<br>イ 就職率                                                                                                                                 |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>大学全学科のうち就職者の割合が平均値（学科の系統区分に応じて算出された、私学事業団が示す平均値）以上の学科が80％以上であること                                                                                                                                                                        |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                    | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 1、大学全学科の就職者の割合については、「日本語日本文学科」「地域創生学科」が平均値を下回った経緯があり、「日本語日本文学科」については、就職活動以前のメンタルのサポートも重要となるため、各学科のアカデミックアドバイザーを中心に学生のサポートを実施し、就職活動について前向きになるよう促しを図っている。<br><br>2、キャリア支援以外の教員についても就職活動の状況を理解するための学科単位での情報交換会（6学科中4学科実施済）を行い、学生が必要な支援について理解を深める取り組みを実施した。 | ① C          |
| 2. （補助金項目16）卒業生のキャリア（就職・進学等）の状況の把握と教育活動等の改善<br>卒業生のキャリア（就職・進学）の状況等に関する以下の調査等を実施し、調査内容及び調査結果について公表するとともに、調査結果を大学等の教育活動の見直しに活用する仕組みを構築しているか。<br>ア 過年度の卒業生に対するアンケート調査等<br>イ 卒業生の就職先等の進路先の意見聴取等の調査                                                            |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>「卒業生アンケート」及び進路先（就職先）の意見聴取を実施                                                                                                                                                                                                            |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                    | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 学長室、情報メディア課と連携を取り、卒業生及び就職先へのアンケートを実施した。2025年10月に実施をした企業向けアンケートでは回答率48％、卒業生向けアンケートについては回答率12.9％であった。今後の課題として卒業生の回答率を上げる施策が必要である。                                                                                                                         | ① C          |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                                                                             |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                              | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 教育課程の内外を通じたキャリア支援事業の実施に関する業務。                                                                                                                                                                                                                           | ① B          |
| ② 就職、進学等に関する情報の収集、調整及び開拓に関する業務。                                                                                                                                                                                                                           | ② B          |
| ③ キャリアに係る学生との対応に関する業務。                                                                                                                                                                                                                                    | ③ B          |
| ④ その他学生のキャリア支援に関する業務。                                                                                                                                                                                                                                     | ④ B          |
| ⑤ キャリア支援教育に係るカリキュラムの検討及び運営に関する事項。                                                                                                                                                                                                                         | ⑤ B          |
| ⑥ 教育課程外のキャリア支援事業の企画、検討及び運営に関する事項。                                                                                                                                                                                                                         | ⑥ A          |
| ⑦ 就職、進学等に係る情報、動向等の把握及び対策の検討に関する事項。                                                                                                                                                                                                                        | ⑦ B          |
| ⑧ センター長の推薦に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                         | ⑧ A          |
| ⑨ その他キャリア支援に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                        | ⑨ B          |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                                                                                                                                                                                                                                   |              |
| ① 就職情報の収集・提供に関すること。                                                                                                                                                                                                                                       | ① B          |



|                                                                                                              |                                             |   |   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|---|---|
| ②                                                                                                            | 就職支援・キャリア形成支援の業務計画に関すること。                   | ② | B |
| ③                                                                                                            | 就職支援・キャリア形成支援に関するガイダンス、研修会等諸活動の企画・実施に関すること。 | ③ | A |
| ④                                                                                                            | 進路に関する学生相談への対応に関すること。                       | ④ | B |
| ⑤                                                                                                            | インターンシップに関すること。                             | ⑤ | C |
| ⑥                                                                                                            | 求人活動及び就職斡旋に関すること。                           | ⑥ | B |
| ⑦                                                                                                            | 就職に関する情報、資料の収集、調査研究に関すること。                  | ⑦ | B |
| ⑧                                                                                                            | その他就職・キャリア形成支援に関することで、他の部署に属さないこと。          | ⑧ | B |
| <日常業務における特記事項>（任意）                                                                                           |                                             |   |   |
|                                                                                                              |                                             |   |   |
| <b>3. 2024～2025年度の活動のまとめ</b>                                                                                 |                                             |   |   |
| 就職活動の早期化が著しい状況の中で、3・4年生については、個人面談を中心に個別の対応に対して結果が伴って来ているが、2年生から3年生への移行期間の支援に対しての体制の充実が今後の課題と <b>感じた</b> である。 |                                             |   |   |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】        A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 教育メディアセンター      |
| 責任者 | ： | センター長 工藤 雅之     |

|                                                                                                                                                                                                                                                                    |   |              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                          |   |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                             |   | ＜2025年度達成度＞  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                    |   | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                                                                                      |   |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                                       |   | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① ネットワークを利用した教育（研究）援用システムに関する事項。                                                                                                                                                                                                                                   | ① | C            |
| ② 教育用機器及び教育（研究）援用システムの運用に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                    | ② | A            |
| ③ ネットワーク環境の維持・改善に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                            | ③ | A            |
| ④ 国立情報学研究所の利用に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                               | ④ | C            |
| ⑤ 学内で利用するICT機器及びシステムの予算に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                     | ⑤ | A            |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                                                                                                                                                                                                                                            |   |              |
| ① ネットワーク・システム等の研修の企画及び実施に関すること。                                                                                                                                                                                                                                    | ① | E            |
| ② ネットワークの環境整備に関すること。                                                                                                                                                                                                                                               | ② | A            |
| ③ ネットワークの接続機器及びソフトの保守に関すること。                                                                                                                                                                                                                                       | ③ | A            |
| ④ インターネットの運用管理に関すること。                                                                                                                                                                                                                                              | ④ | A            |
| ⑤ コンピューター教室等の利用、指導及び保守管理に関すること。                                                                                                                                                                                                                                    | ⑤ | A            |
| ⑥ 学修システムの保守管理に関すること。                                                                                                                                                                                                                                               | ⑥ | C            |
| ⑦ その他学内ネットワーク・システム管理に関することで、他の部署に属さないこと。                                                                                                                                                                                                                           | ⑦ | C            |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                                                                 |   |              |
| －日常業務における特記事項<br>・学内ネットワークの安定運用<br>・LMS（学習管理システム）の運用支援<br>・既卒生のGoogleサービス提供終了の決定                                                                                                                                                                                   |   |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                                                              |   |              |
| 教育メディア運営センターは、学内の教育・研究活動を支える基盤として、ネットワーク環境、LMS、および教育用ICT機器の安定的な運用・管理に関して継続して取り組んだ。<br>特に、学内ネットワークの安定運用とセキュリティ管理、LMSを活用した授業支援、教室内ICT機器、及びサービスの保守および利用支援を通じて、教育活動が円滑に実施される環境の維持に努めた。<br>また、教育のデジタル化（DX）の進展に対応するため、ICT環境の整備および利活用支援を行い、教員・学生がICTを効果的に活用できる環境づくりを推進した。 |   |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】        A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | カトリックセンター       |
| 責任者 | ： | センター長 木村 晶子     |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |              |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 講演会、勉強会などの企画および実施。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ① B          |
| ② 各種の奉仕活動。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | ② C          |
| ③ 各種のキリスト教にかかわる行事。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ③ A          |
| ④ その他、センターの目的に資すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ④ B          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |              |
| 職員の協力で、カトリックのお知らせや行事について毎月ポスターを作成し、掲示を行った。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |              |
| 北16条キャンパス聖マリア聖堂では、授業期のお昼休みにミサを実施、11月には慰霊祭を行った。<br>5月中は聖母マリアへの祈りを各キャンパスで毎週行い、10月中はロザリオの集いも各キャンパスで毎週行った。<br>花川の大学祭でバザーを行い、教職員、一般の方に好評であった。<br>クリスマスには、北16条キャンパスで学生が飾りつけやミサの手伝いのボランティアを実施。クリスマス・ミサは両キャンパスで実施した。<br>クリスマスオープンキャンパス時に、「藤のクリスマスを体験しよう！-キャンドルサービス、乳香の体験」「オルガンコンサート ―北1条教会オルガニスト大野敦子さんによるオルガンの音色をお楽しみください。」のイベントを実施。<br>花川キャンパスでは、シスター木村と有志の学生を中心に「みんなで歌おう」と題して、2回歌の会を実施した。<br>「ぶどうの木」26号の発行。 |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】        A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | キリスト教文化研究所      |
| 責任者 | ： | 所長 渡邊 浩         |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | —            |
| 2. 日常業務—当該部局規程等における担当事項の自己点検—                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① キリスト教の精神と文化の研究。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ① C          |
| ② 研究成果の発表、刊行。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ② A          |
| ③ 研究会、講演会、公開講座等の開催。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ③ A          |
| ④ 研究資料の収集、整理。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ④ C          |
| ⑤ 関係する研究所、学会等との協力。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ⑤ E          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |              |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |              |
| <div>◇2024年度</div> <div>＊2024年6月14・15日、日本カトリック大学キリスト教文化研究所協議会への参加</div> <div>・開催校…聖マリア学院大学（久留米）</div> <div>＊2024年9月28日（土）、公開講演会の実施</div> <div>・木村晶子氏「聖フランシスコの精神とラウダート・シ」</div> <div>＊2024年11月30日（土）、公開講座の実施</div> <div>・大野敦子氏「オルガンに親しむⅡーオルガンの歴史ー」</div> <div>＊2025年2月1日（土）、研究例会の実施</div> <div>・勝西良典「Propertyの源泉としての呼びかけと応答（1）：propertyとしての権利（人権）と関係としての権利（人権）」</div> <div>・渡邊浩「使徒憲章Divinus perfectionis Magister（1983）と20世紀の列聖手続き」</div> <div>＊2026年3月31日（土）、『藤女子大学キリスト教文化研究所紀要』第24号発行</div> <div>◇2025年度</div> <div>＊2025年6月6・7日、日本カトリック大学キリスト教文化研究所協議会への参加</div> <div>・開催校…聖カタリナ大学（松山）</div> <div>＊2024年9月20日（土）、公開講演会の実施</div> <div>・竹田文彦「西洋キリスト教を超えてーシリア・アラム的視点からキリスト教を見直す」</div> <div>＊2025年11月29日（土）、公開講座の実施</div> <div>・大野敦子氏「オルガンに親しむⅡーオルガンの二大黄金期 [1] ドイツ・バロック時代(1600年～1750年)ー」</div> <div>＊2026年1月24日（土）、研究例会の実施</div> <div>・渡邊浩「現行法による列聖手続き」</div> <div>＊2026年3月31日（土）、『藤女子大学キリスト教文化研究所紀要』第25号発行（印刷中）</div> |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】        A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手

【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | F D委員会          |
| 責任者 | ： | 委員長 勝西 良典       |

|                                                                                                                                                                       |              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                             |              |
| 1. （補助金項目5-1）情報の公表①<br>以下の情報を公表しているか。<br>ア 学修時間又は学修実態（例：学修時間、留学率等）<br>イ 授業評価結果（例：授業アンケート集計結果等）<br>ウ 学修成果（例：学生の学修成果を把握するためのアンケート調査、単位取得状況、学位取得状況、学内試験結果、外部の標準化されたテスト等） |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>ホームページに公表されていないアンケート・調査・試験結果等を再確認し、分析・公表する。                                                                                                         |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| ① イについて、公表のあり方について討議を始めるとともに、2025年度後期以降の暫定的な公表案を策定する。                                                                                                                 | ① A          |
| 2. （補助金項目6）F D組織の設置及び実施<br>教員の教育力向上を図るため、F D実施のための組織（委員会等）を設置するとともに、教育を行う専任教員等を対象として組織的かつ体系的にF Dを実施しているか。                                                             |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>全ての教員のF D活動への参加の促進及びエビデンスの整備                                                                                                                        |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 教員の参加しやすい時期をアンケート調査するとともに、当日参加者・不参加者双方にアンケートを実施し、参加人数を把握し、未参加者に呼びかける。                                                                                               | ① C          |
| 3. （補助金項目15）学生による授業評価結果の活用<br>学生による授業評価の結果を用いて、授業の改善を図るための制度的取組（例：評価の高い教員への顕彰や評価が低い教員に対し改善計画の提出の義務付け、改善を図るためのF Dの実施等）を行っているか。                                         |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>学生による授業評価の結果を分析・検討し、授業の改善を図るための制度的取組（例：評価の高い教員への顕彰や評価が低い教員に対し改善計画の提出を義務付ける、改善を図るためのF D等）を実施する。                                                      |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 未着手                                                                                                                                                                 | ① E          |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                         |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                          | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① F Dの企画、立案、実施に関すること。                                                                                                                                                 | ① C          |
| ② その他F Dの推進に関すること。                                                                                                                                                    | ② C          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                    |              |
|                                                                                                                                                                       |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                 |              |

|                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【2024年度】<br>FD研修会：ウェルビーイング学部勉強会（6月10日実施；兼SD研修会）<br>授業アンケート：2回（前期・後期）<br>スタートアップセミナーカリキュラム案の修正<br>【2025年度】<br>FD研修会：①私の研究・教育とウェルビーイング：公開シンポジウム（藤がめざすウェルビーイングとは）の開催に向けて（6月20日実施）／②情報活用能力の育成と情報モラル教育を踏まえた生成AIガイドラインの理解（3月21日実施）<br>授業アンケート：2回（前期・後期） ※後期については分析結果の簡易版を公表予定 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】           A：達成   B：最終段階   C：進行途中   D：初期段階   E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】A：良好   B：概ね良好   C：課題あり



|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 大学院F D委員会       |
| 責任者 | ： | 委員長 若狭 重克       |

|                                                                                                                                                                       |              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                             |              |
| 1. （補助金項目5-1）情報の公表①<br>以下の情報を公表しているか。<br>ア 学修時間又は学修実態（例：学修時間、留学率等）<br>イ 授業評価結果（例：授業アンケート集計結果等）<br>ウ 学修成果（例：学生の学修成果を把握するためのアンケート調査、単位取得状況、学位取得状況、学内試験結果、外部の標準化されたテスト等） |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>ホームページに公表されていないアンケート・調査・試験結果等を再確認し、分析・公表する。                                                                                                         |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 大学院学生生活満足度調査結果（アンケート）を公表している。                                                                                                                                       | ① A          |
| 2. （補助金項目6）F D組織の設置及び実施<br>教員の教育力向上を図るため、F D実施のための組織（委員会等）を設置するとともに、教育を行う専任教員等を対象として組織的かつ体系的にF Dを実施しているか。                                                             |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>全ての教員のF D活動への参加の促進及びエビデンスの整備                                                                                                                        |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 大学院F D委員会を設置しているが、体系的なF Dは実施できていない。                                                                                                                                 | ① D          |
| 3. （補助金項目15）学生による授業評価結果の活用<br>学生による授業評価の結果を用いて、授業の改善を図るための制度的取組（例：評価の高い教員への顕彰や評価が低い教員に対し改善計画の提出の義務付け、改善を図るためのF Dの実施等）を行っているか。                                         |              |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>学生による授業評価の結果を分析・検討し、授業の改善を図るための制度的取組（例：評価の高い教員への顕彰や評価が低い教員に対し改善計画の提出を義務付ける、改善を図るためのF D等）を実施する。                                                      |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                | ＜2025年度達成度＞  |
| ① 実施していない。                                                                                                                                                            | ① E          |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                         |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                          | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① F Dの企画、立案、実施に関すること。                                                                                                                                                 | ① C          |
| ② その他F Dの推進に関すること。                                                                                                                                                    | ② C          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                    |              |
|                                                                                                                                                                       |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                 |              |

2025年度は2024年度に実施した大学院学生生活満足度調査で確認できた要望を踏まえ、授業や研究活動についてのガイダンスを後期開始時に実施した。これは、2024年度から検討している在学中の大学院生の要望等を確認し必要となる対応を行うという課題への対応でもある。

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】      A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり



|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | : | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | : | S D委員会          |
| 責任者 | : | 委員長 柳本 睦子       |

|                                                                                                                                                       |                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| <b>1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策</b>                                                                                                                      |                    |
| 7. （補助金項目7）S Dの取組状況<br>大学等の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、専任教職員を対象として組織的かつ体系的にS Dを実施しているか。                                                                   |                    |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>全ての教職員がS D活動への参加の促進及びエビデンスの整備。                                                                                                      |                    |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                |                    |
| ① 2024年度については計画までは立てたが、実行に移せなかった。2025年度については、委員会の開催もままならず、S D委員会で企画した研修会などの実施に至らなかった。                                                                 | ＜2025年度達成度＞<br>① D |
| <b>2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－</b>                                                                                                                  |                    |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                          |                    |
| ① 大学等の管理運営及び教育研究支援に必要な知識及び技能に関する研修。                                                                                                                   | ① C                |
| ② 3つのポリシーに基づく大学の取組みに関する研修。                                                                                                                            | ② C                |
| ③ 自己点検・評価と内部質保証に関する研修。                                                                                                                                | ③ C                |
| ④ 教学マネジメントに関わる職員の育成に関する研修。                                                                                                                            | ④ C                |
| ⑤ 大学教育改革に関する研修。                                                                                                                                       | ⑤ C                |
| ⑥ 学生の人間形成を図るために行われる正課外の諸活動における様々な指導、援助など学生の厚生補導に関する研修。                                                                                                | ⑥ C                |
| ⑦ 業務領域の知見の獲得を目的とする研修。                                                                                                                                 | ⑦ B                |
| ⑧ 職員として求められるリーダーシップ能力、マネジメント能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、危機管理能力、企画立案・実現能力、課題発見・解決能力及び事務処理能力等の向上を図るための研修。                                                | ⑧ B                |
| ⑨ 大学組織における業務の見直しや事務処理の改善等に関すること。                                                                                                                      | ⑨ C                |
| ⑩ その他S D活動として必要と認める事項。                                                                                                                                | ⑩ C                |
| ⑪ S Dの企画、立案、実施に関すること。                                                                                                                                 | ⑪ C                |
| ⑫ その他S Dの推進に関すること。                                                                                                                                    | ⑫ C                |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）<br>委員会開催ができなかったため、検討ができず、S Dレターの発行も途中で途絶えたため、啓蒙活動もできなかった。各部局で必要な研修には、外部の研修会などを利用して参加してもらうことは行った。入試課など、独自に研修会の積極的な実施を行っていただくことはあった。 |                    |
| <b>3. 2024～2025年度の活動のまとめ</b>                                                                                                                          |                    |
|                                                                                                                                                       |                    |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】      A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 基盤科目運営委員会       |
| 責任者 | ： | 委員長 庄井 良信       |

|                                                                                                                                                                                             |                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                   |                                                                      |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                      | ＜2025年度達成度＞                                                          |
| —                                                                                                                                                                                           | —                                                                    |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                               |                                                                      |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                | ＜2025年度自己評価＞                                                         |
| ① 基盤教育科目カリキュラムの検討に関する事項。                                                                                                                                                                    | ① A                                                                  |
| ② 基盤教育科目カリキュラムの運営に関する事項。                                                                                                                                                                    | ② B                                                                  |
| ③ 基盤教育科目担当者の科目担当に関する事項。                                                                                                                                                                     | ③ A                                                                  |
| ④ 基盤教育科目を担当する非常勤講師の人事に関する事項。                                                                                                                                                                | ④ B                                                                  |
| ⑤ その他基盤教育科目全般に関する事項。                                                                                                                                                                        | ⑤ A                                                                  |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                          |                                                                      |
| 基盤教育科目を「大学における学修の基盤」であると同時に「社会における人生の基盤」として位置づけ、全学的に共有される教育基盤として発展させることを目指し、その改善と充実を図った。とりわけ、本学の教育体系における数理・データサイエンス・AI教育科目の適切な配置を進めるとともに、基盤教育担当組織への円滑な移行を推進し、2025年度にはリテラシーレベルのプログラム認定を取得した。 |                                                                      |
| ① 基盤教育科目カリキュラムの検討に関する事項。                                                                                                                                                                    | 本学の教育体系における数理・データサイエンス・AI教育科目の適切な配置を行い、2025年度にはリテラシーレベルのプログラム認定を受けた。 |
| ② 基盤教育科目カリキュラムの運営に関する事項。                                                                                                                                                                    | 基盤教育科目運営委員会の下にワーキンググループを組成し、カリキュラム運営の課題を精査しつつ、改善を図った。                |
| ③ 基盤教育科目担当者の科目担当に関する事項。                                                                                                                                                                     | 外国語教育の質保証とその充実のため、外国語科目をグローバル教育センターに委託し、担当教員の専門性に基づく最適な配置を行った。       |
| ④ 基盤教育科目を担当する非常勤講師の人事に関する事項。                                                                                                                                                                | 教育の質を維持・向上させ、教育カリキュラムを多様化・専門化させるため、不可欠な非常勤講師を確保し、適切な配置について検討を進めた。    |
| ⑤ その他基盤教育科目全般に関する事項。                                                                                                                                                                        | 大学のDP、CP、コモンルーブリックと基盤教育各科目との関連づけを行い、教育目標と学修成果の一貫性を高めた。               |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                       |                                                                      |
|                                                                                                                                                                                             |                                                                      |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】      A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 教職課程委員会         |
| 責任者 | ： | 委員長 大矢 一人       |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                               |              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                                                     |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                                                                                                                                                                                                                                                                             | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                                                                                                                 |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 教職課程の授業科目の検討及びその担当者に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                                                  | ① B          |
| ② 教育実習に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ② B          |
| ③ 教職課程及び教員養成にかかわる企画、研究、調査に関する事項。                                                                                                                                                                                                                                                              | ③ B          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                                                                                            |              |
| ① 教職課程の授業科目の検討及びその担当者に関する事項。<br>2025年度末に専任教員1人が退職予定であったが、その後任人事が行われなかったため教職関連科目の見直しを進め、科目の削減、単位数の変更、授業担当者の変更、開講キャンパスの変更を行い、それでも授業担当者が不足する科目については非常勤講師の人事を行った。                                                                                                                                 |              |
| ② 教育実習に関わる事項。<br>教育実習校の選定については、通信制高校出身の学生の増加や私立中学校・高校の教員不足により困難さが増している。この現状を踏まえて、中学校と高等学校のどちらで教育実習を希望するのかについてより丁寧に指導している。<br>教育実習自体は特に目立った問題点はなく、幼・小・特支・中等教育全てにおいて、各学科の教員の協力も得て道内全ての教育実習校を訪問し、学生の状況をしっかりと把握することに努めた。<br>教育実習の事後活動については、専任教員個人の裁量に委ねている場合が多いため、今後、学科横断的に統一して実施するなど検討していく必要がある。 |              |
| ③ 教職課程及び教員養成にかかわる企画、研究、調査に関する事項。<br>2027年度中に「再課程認定申請」が実施される可能性が高まったことを受けて、情報の周知や研究業績の蓄積の依頼などの下準備を開始することにした。                                                                                                                                                                                   |              |
| ④ 自己点検・評価報告書に関する事項。<br>教職課程自己点検・評価報告書（2023・2024年度）を本学ホームページで公開している。                                                                                                                                                                                                                           |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】      A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手

【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 社会貢献推進会議        |
| 責任者 | ： | 議長 高橋 真由美       |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |              |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ＜2025年度達成度＞  |
| —                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | —            |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |              |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ＜2025年度自己評価＞ |
| ① 社会貢献に関する年間計画の策定。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | ① B          |
| ② 社会貢献に関する企画の統括。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ② C          |
| ③ 企画の広報。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ③ B          |
| ④ 実施に関する必要な事項。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ④ B          |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |              |
| 「①社会貢献に関する年間計画の策定」について：年間計画が早い時期に確定できていると、実施に向けて広報や準備に効率的に取り組むことができると思われる。各部署に対し、企画の実施計画書のようなものを、例えば、ゴールデンウイーク明けまでに提出するなど、期限を決めて集めることも考えても良いのではないと思う。<br>「②社会貢献に関する企画の統括」について：各部署から挙がってくる企画の承認を行っているが、この手続きが必要か否かについて、今一度議論する必要があるように感じる。各部署から挙がってくる企画を社会貢献推進会議で「不可」とすることは難しいと感じる。であれば、この手続きは「承認」ではなく、あくまでも「大学全体の企画を把握している」という意味で、企画書を「受け取りファイリングする」だけで良いのではないかと思われる。<br>「③企画の広報」について：予算の削減により、各部署とも苦勞している状況にあると思われる。フライヤーの作成、送付にはそれなりの予算が必要であり、手間もかかるため、デジタル媒体を使用した広報など、広報の仕方を検討する必要があるように思う。 |              |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |              |
| ・社会貢献推進会議として企画・実施した事業は、「未来共創フォーラム」と「まちかどCONNECT」であるが、前者は2024年度に3回、2025年度に1回実施、後者は2024年度に3回、2025年度に2回実施した。<br>・未来共創フォーラムは著名人を迎えた回以外は参加者を集めるのに苦勞したが、同窓会や登壇者が所属する各関係機関からの参加者を得て、最低でも60名程の参加者で実施することができ、参加者の満足度も概ね高かった。<br>・まちかどCONNECTは、紀伊國屋書店のHP、本学HP、地域情報誌ふりっばー（2025年度よりweb版に移行）での広報が効果的で、すべての回において定員に達する、もしくは、定員に近づく参加があった。会場費がかからず、紀伊國屋書店の手厚い協力があるため、本学の知的財産を一般市民の方に提供する場として、まちかどCONNECTは継続していく価値のある企画だと思われる。一方で、実施が休日になってしまうことで、委員の負担は大きいため、委員以外の教職員の協力を得るなど、実施体制を考える必要があるように思われる。           |              |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】        A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 提出日 | ： | 2026 年 3 月 19 日 |
| 部 局 | ： | 事務局             |
| 責任者 | ： | 事務局長 柳本 睦子      |

|                                                                                                                                                                                                                                                           |             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1. 一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策                                                                                                                                                                                                                                 |             |
| 1. （補助金項目4）I R機能の整備<br>大学等に関するI R機能を整備し、収集・分析した情報を、3つのポリシーを踏まえた大学等の取組の適切性に係る点検・評価に活用しているか。                                                                                                                                                                |             |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>I R活動により収集・分析した情報を自己点検・評価に活用していることを示す根拠書類の整備                                                                                                                                                                                            |             |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                    | ＜2025年度達成度＞ |
| ① I R担当者が兼任（旧学長室と情報メディア課）であり、収集、情報公開まではするものの、分析、活用には至っていないのが実状である。                                                                                                                                                                                        | ① C         |
| 2. （補助金項目8）教員の教育面における評価制度<br>教員の教育面における評価制度を導入しているか。                                                                                                                                                                                                      |             |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>教育面で優れた教員を評価するための制度の導入を検討<br>（昇任や給与などの処遇に反映又は昇任や昇給などの処遇以外として研究費や顕彰などのインセンティブを与える制度）                                                                                                                                                     |             |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                    | ＜2025年度達成度＞ |
| ① 未着手。<br>制度の導入を検討したが、事務局として着手することができなかった。                                                                                                                                                                                                                | ① —         |
| 3. （補助金項目13）学生の学修実態等の把握<br>大学等での学修内容や経験、大学等教育を通じて身に付いた知識・能力、大学等での学びに関する意識等、以下のアからオについて学生に対して調査を実施し、調査結果を公表しているか。<br>ア 大学等で受けた授業の状況<br>イ 大学等での経験とその有用さ<br>ウ 大学等教育を通じて知識や能力が身に付いたか<br>エ 大学等での学び全体の振り返り<br>オ 平均的な1週間の生活時間                                    |             |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>調査結果を教育活動の見直しに活用していることを示す根拠書類の整備                                                                                                                                                                                                        |             |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                    | ＜2025年度達成度＞ |
| ① 授業アンケートは実施しているが、Glexaを使用したFD委員会による実施で、公表ができていない。<br>大学I Rコンソーシアムによるアンケートを実施して公表（イ～オ）しているが、教育活動の見直しまで活用できていない。                                                                                                                                           | ① D         |
| 14. （補助金項目14）学生の学修成果の把握<br>学生の学修成果の可視化や学修等の動機付けのために、単位認定、学位授与、卒業判定とは別に、以下のア～エのいずれかの手法を用いて学生の学修成果の把握を行うとともに、ア～エの結果を大学等の教育活動の見直しに活用しているか。<br>ア 外部の標準化されたテスト等による学修成果の調査・測定（アセスメント・テスト）<br>イ 学生の学修成果を把握するためのアンケート調査等<br>ウ 学修評価の観点・基準を定めたルーブリック<br>エ 学修ポートフォリオ |             |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>学生本人の学修成果の把握や学修等の動機付けのために、いずれかの手法を用いて学修成果の把握を行い、その結果を授業等教育活動の見直しに活用する。                                                                                                                                                                  |             |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                                                                                    | ＜2025年度達成度＞ |

|                                                                                                                                                                                               |  |              |   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------|---|
| 大学 I R コンソーシアムによるアンケートを実施して公表（イ）しているが、教育活動の見直しまで活用できていない。                                                                                                                                     |  | ①            | A |
| 4.（補助金項目16）卒業生のキャリア（就職・進学等）の状況の把握と教育活動等の改善<br>卒業生のキャリア（就職・進学）の状況等に関する以下の調査等を実施し、調査内容及び調査結果について公表するとともに、調査結果を大学等の教育活動の見直しに活用する仕組みを構築しているか。<br>ア 過年度の卒業生に対するアンケート調査等<br>イ 卒業生の就職先等の進路先の意見聴取等の調査 |  |              |   |
| ＜得点・加点に対する対応策＞<br>「卒業生アンケート」及び進路先（就職先）の意見聴取を実施                                                                                                                                                |  |              |   |
| ＜対応状況＞                                                                                                                                                                                        |  | ＜2025年度達成度＞  |   |
| ① アンケート調査は実施、情報公開で公表はしている（ア）が活用の仕組みは構築してない。                                                                                                                                                   |  | ①            | C |
| 2. 日常業務－当該部局規程等における担当事項の自己点検－                                                                                                                                                                 |  |              |   |
| ＜規程に定める担当事項＞                                                                                                                                                                                  |  | ＜2025年度自己評価＞ |   |
| ①                                                                                                                                                                                             |  | ①            |   |
| 各部局に紐づけられる事務局各課及び室の所管事項                                                                                                                                                                       |  |              |   |
| （企画課）                                                                                                                                                                                         |  |              |   |
| ① 大学の予算決算に関すること。                                                                                                                                                                              |  | ①            | A |
| ② 大学の資金計画に関すること（資金運用を含む）。                                                                                                                                                                     |  | ②            | A |
| ③ 寄付金の企画に関すること                                                                                                                                                                                |  | ③            | B |
| ④ 現金、預金、有価証券の運用及び管理に関すること。                                                                                                                                                                    |  | ④            | B |
| ⑤ 大学の設備計画に関すること。                                                                                                                                                                              |  | ⑤            | B |
| ⑥ 補助金及び助成金に関すること。                                                                                                                                                                             |  | ⑥            | B |
| ⑦ 大学の中期計画、中期財務計画の作成。                                                                                                                                                                          |  | ⑦            | A |
| ⑧ 企画人事に関わる諸規程に関すること。                                                                                                                                                                          |  | ⑧            | A |
| ⑨ 教育活動の点検評価及び認証評価に関すること。                                                                                                                                                                      |  | ⑨            | C |
| ⑩ 科学研究費補助金等の競争的資金に関すること（申請事務）。                                                                                                                                                                |  | ⑩            | A |
| ⑪ 受託研究に関すること。                                                                                                                                                                                 |  | ⑪            | A |
| ⑫ 産学官地域社会連携に関すること。                                                                                                                                                                            |  | ⑫            | C |
| ⑬ 理事長学長等の秘書業務に関すること。                                                                                                                                                                          |  | ⑬            | A |
| ⑭ 管理運営戦略会議に関すること。                                                                                                                                                                             |  | ⑭            | A |
| ⑮ 大学情報の集積及び分析等IRに関すること。                                                                                                                                                                       |  | ⑮            | B |
| ⑯ 内部監査に関すること。                                                                                                                                                                                 |  | ⑯            | C |
| ⑰ 文部科学省、厚生労働省、政府関係機関等の情報収集に関すること。                                                                                                                                                             |  | ⑰            | B |



|              |                                         |   |   |
|--------------|-----------------------------------------|---|---|
| (人事課)        |                                         |   |   |
| ①            | 教職員の人事に関する事                             | ① | B |
| ②            | 教職員の給与に関する事                             | ② | B |
| ③            | 教職員の福利厚生に関する事                           | ③ | B |
| ④            | 職員の任免に関する事(採用異動退職等)                     | ④ | C |
| ⑤            | 職員の服務に関する事                              | ⑤ | B |
| ⑥            | 教職員の業務目標達成管理に関する事                       | ⑥ | C |
| ⑦            | 教職員の育成に関する事                             | ⑦ | C |
| ⑧            | 日本私立学校振興共済事業団に関する事                      | ⑧ | A |
| ⑨            | 社会保険等に関する事                              | ⑨ | A |
| (総務会計課・総務関係) |                                         |   |   |
| ①            | 学則その他本学の諸規程に関する事                        | ① | A |
| ②            | 評議会、教学マネジメント会議、教授会及び研究科委員会に関する事         | ② | A |
| ③            | 職員の服務の手続きに関する事                          | ③ | A |
| ④            | 慶弔等に関する事                                | ④ | A |
| ⑤            | 文書の収受、発送に関する事                           | ⑤ | A |
| ⑥            | 公印の登録及び改廃に関する事                          | ⑥ | A |
| ⑦            | 全学の諸行事、式典(他の課、室の所管するものを除く。)に関する事        | ⑦ | A |
| ⑧            | 車両の管理に関する事                              | ⑧ | A |
| ⑨            | バスの運行管理に関する事                            | ⑨ | A |
| ⑩            | 校地校舎に関する事                               | ⑩ | C |
| ⑪            | 校地校舎等の建物、機械電気設備及び構築物の整備維持管理に関する事        | ⑪ | C |
| ⑫            | 校地校舎の美装造園除雪等に関する事項                      | ⑫ | A |
| ⑬            | 消防防災に関する事                               | ⑬ | A |
| ⑭            | セミナーハウスに関する事                            | ⑭ | C |
| ⑮            | ハラスメント相談及び対処に係る各種記録等の保管に関する事            | ⑮ | A |
| ⑯            | 理事会、常任理事会、評議員会及び法人の所轄する諸会議に関する議案提出に関する事 | ⑯ | A |
| ⑰            | その他庶務事務に関する事                            | ⑰ | A |
| (総務会計課・会計関係) |                                         |   |   |
| ⑱            | 会計帳簿の作成及び証憑書類の保管管理に関する事                 | ⑱ | A |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                   |   |   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---|---|
| ⑰                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 月次決算に関すること。                                       | ⑰ | A |
| ⑳                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 学生納付金の収納に関すること。                                   | ㉔ | B |
| ㉑                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 学費の減免、延納及び分納に関すること。                               | ㉑ | B |
| ㉒                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 諸経費の支払いに関すること。                                    | ㉒ | A |
| ㉓                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 経理規程に定める固定資産及び物品の管理に関すること。                        | ㉓ | A |
| ㉔                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 現金及び預金の出納保管に関すること。                                | ㉔ | A |
| ㉕                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 税金納付に関すること（給与を除く）。                                | ㉕ | A |
| ㉖                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 科学研究費補助金等の競争的資金に関すること。（収受支払等）                     | ㉖ | A |
| ㉗                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 寄付金の収受に関すること。                                     | ㉗ | B |
| ㉘                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | その他に会計に関することで、他の部署に属さないこと。<br><br>（入試広報課（旧広報室））   | ㉘ | A |
| ①                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 大学案内を含む大学の広報に関すること。                               | ① | C |
| ②                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 大学及び法人ホームページの管理、情報発信等に関すること（パスワード付きwebサイトの運用を含む）。 | ② | C |
| ③                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | プレスリリースに関すること。                                    | ③ | B |
| ＜日常業務における特記事項＞（任意）<br>自己点検・評価については、本学を取り巻く様々な状況変化に鑑み、例年のフォーマットではなく、補助金項目や日常業務に絞った簡易版の点検・報告書を作成いたしました。次年度以降は、必要に応じて現在のアクションプランを見直し、学園全体の中期計画や大学認証評価（第4期）の評価項目等に合わせた新プランを作成することも含めて検討する予定です。産官学連携については、2025年度より産官学連携推進室が設置されましたが、協定等の締結に向けた業務フローが不確定である点と協定締結後の具体的な取組みの進捗が遅れている点で課題が残りました。内部監査については、科学研究費を対象とする監査のみ実施しましたが、次年度以降は一般業務も含めた内部監査の在り方について検討を進める予定です。 |                                                   |   |   |
| 3. 2024～2025年度の活動のまとめ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                   |   |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                   |   |   |

【一般補助（教育の質に係る客観的指標）への対策の達成度】            A：達成    B：最終段階    C：進行途中    D：初期段階    E：未着手  
【日常業務における2025年度自己評価】 A：良好    B：概ね良好    C：課題あり